

Banco Sumitomo Mitsui Brasileiro S.A. MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は国内のインフレ懸念などから連日のドル高レアル安となる展開でした。朝方は前日に発表されていたスワップ介入の入札を控えて前日比レアル高の2.31台半ばで始まりましたが、政府が国営企業に対し燃料値上げの許可を検討しているとの観測記事が出たため、インフレ懸念が高まり一気に2.33台へ乗せてレアル安値を更新しました。その後、介入が実施されたにもかかわらずレアル買い戻しの勢いは鈍く、追加の介入もなかったため一時2.35近辺へレアル続落となりました。午後には政府が燃料値上げを否定したことなどから2.33台後半へレアルは買い戻され、結局2.34近辺で引けています。

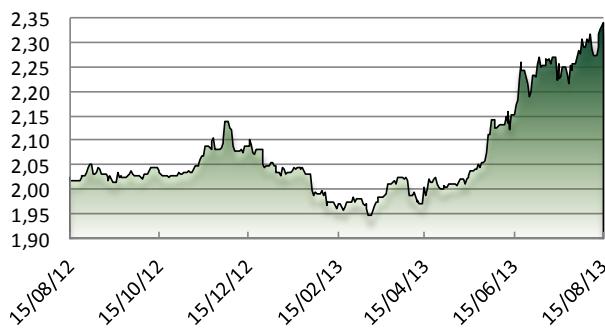
昨日はレアル買い介入が予告されていたにもかかわらずレアル急落となりました。市場に燻っているインフレ懸念等の不安心理が投資家のリスク回避行動を煽って堰が切れた状態となつた印象です。レアル急落を受けて中銀は昨日夜遅く、来月初に満期を迎えるスワップ取引およそ50億ドルを本日からロールオーバーすると発表しました。これは以前に行っていた先物でのドル売りレアル買いに相当するスワップ介入の満期を先に延ばす措置で、ロールオーバーしなければ市場に対してドルを買い戻してレアルを売り戻すことになります。従ってロールオーバー自体は市場の需給にニュートラルですが、やらなければドル買い介入と同じ効果となつてしまします。焦点は今後も中銀がロールオーバー以上にドル売り介入をしてくるかにかかっています。

マーケットデータ

Indicator	Unit	8月14日	8月15日	前日比	7月15日	1ヶ月前比
BRL / JPY Spot	JPY	42,21	41,59	-0,62	44,95	-3,36
USD / BRL Spot	BRL	2,3249	2,3407	+0,0158	2,2201	+0,1206
USD / JPY Spot	JPY	98,14	97,37	-0,77	99,86	-2,49
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index	50.896	50.908	+12	46.739	+4.169
CDS Brazil 5yrs (クレジットデフォルトスワップ)	bps	184,3	195,3	+11,0	171,8	+23,5
Brazil 5yrs Gov. Bond	%	11,55	11,57	+0,02	10,59	+0,98
DI Future Apr14 (金利先物)	%	9,29	9,31	+0,02	8,95	+0,36
3 Months US Dollar Libor	%	0,263	0,263	+0,000	0,268	-0,005
CRB Index (国際商品指数)	Index	290,0	292,5	+2,5	286,8	+5,7

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート

